地域おこし協力隊とは、大都市圏に住んでいた方が、地方に移住し、地域の活性化を図るとともにその地 での自立定住を目指す取り組みです。協力隊員の紹介、活動内容等をご紹介していきます。

地域おこし協力隊活動しポート

清水 勇多さん vol.23 (担当)

紅葉シーズンの川遊びが1番面白いと思っている地域おこし協力隊の清水勇多です!この時期は川の水が

綺麗で、紅葉が広がる美しい長瀞の自然を楽しんでいます。寒くなりま したが、まだまだ川の清掃活動を行っています!

11月19日、ある高校の授業の一環で、皆野町の魅力をSNSで発信 する高校生集団COMETさんと長瀞でリバークリーンしました。奉仕活 動らしく、そんな授業もあるんだ!と驚きました。焚き火とお酒の缶が 残されたエリアを発見しゴミ拾いしてると、高校生たちは「外でお酒飲 んで楽しいの?」「なぜもって帰らないの?」と感じた疑問を素直に質 問してきました。美しい自然の中で、我々が出すゴミについて色々感じ てくれました。引き続き、高校生や中学生に川遊びをプレゼントして、 環境問題やゴミ問題、長瀞の魅力を伝えていきます。

翌20日には、長瀞で主に活動している『チーム勉強屋』のメンバー たちと上長瀞にあるブループラネットカヤックスのスクール生によるリ バークリーン活動が行われ、一部のゴミ回収を手伝わせて頂きました。 親鼻鉄橋~野上(ライン下りのゴール地点)をカヤックなどで下りなが ら、参加者各自がゴミ袋を持ち、ところどころで艇から降りて河原や水 中のゴミを拾って頂きました。川を綺麗に保つようにいろんなクリーン 活動が長瀞で行われています。川にゴミが彷徨わないように、ちゃんと 消費することを伝えながら美しい川を未来に繋げていきたいです!引き 続き宜しくお願い致します!





# 今月のいいとこ長瀞

#### 長瀞町の 養蚕農家の伝統行事がスキ!」

養蚕農家には、小正月に繭の豊作を願う伝統行事があるそうです。

(S・Yさん)

### 「編集者コメント」

秩父地域の小正月を飾る風物詩に「削り花」があります。削り花は、木を削ってつくられた造 花のことで、民俗学では「削りかけ」とも呼ばれます。東北地方では彼岸の時期に飾られますが、 秩父地域では、かつては養蚕農家などで1月15日(一年の最初の満月日)を中心にした小正月 に今年一年の五穀豊穣などを願い、広く飾られていました。

削り花は、ニワトコやオッカドなどの木の表面をハナカキと呼ばれる小さな鎌で花状にそぐよ

うに削ってつくられ、完成したものは神棚などに飾られます。 削る場所やハナの個数などに応じて、長バナ、糸バナ、七五三 バナ等たくさんの種類があり、木の節間を削り花状にして蚕神 様に供える十六バナは全長が3mもあります。

養蚕業の衰退と共に、削り花をつくって飾る家庭は少なく なってしまいましたが、今でも中央公民館では、削り花の技術 を学ぶ講座が毎年開かれています。

真っ白い花が咲いているような姿の削り花を、これからも文 化として守り続けていきたいですね。



ハナカキ (鎌)



削り花

見た目も美しい伝統的なお飾りは、長瀞町のいいとこ!

### 農業活性化事業者募集!

市民農園 (予定) の隣接地を活用して、市民農園 (予 定)の付加価値を高める事業者を募集しています。 詳細は、町ホームページでご確認ください。

問合せ 産業観光課 産業観光担当

☎66·3111 内線234

## 灯油・ガソリン割引キャンペーン

1月から灯油・ガソリン割引キャンペーンを実施し ます。

利用方法等について、各世帯にはがきを郵送します ので、ご確認ください。

問合せ 企画財政課 企画財政担当

☎66・3111 内線221